

# 大阪の成長戦略

大阪は“日本の成長エンジン”です



## 成長のための 5 つの源泉

1. 内外の集客力強化
2. 人材力強化・活躍の場づくり
3. 強みを活かす産業・技術の強化
4. アジア活力の取り込み強化・物流人流インフラの活用
5. 都市の再生

# 大阪は“日本の成

～「外需<sup>\*1</sup>を稼ぐ」

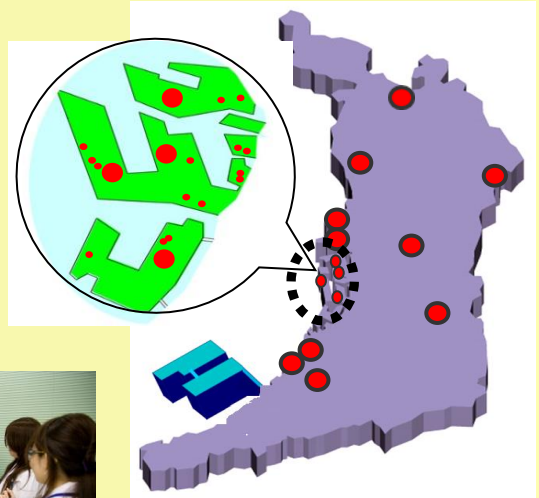
めざす将来像

## ハイエンド<sup>\*3</sup>都市

(価値創造都市)

大阪・関西の強みをさらに磨き、  
高い付加価値を創り出す都市

- ◆先端技術産業の集積
- ◆高度専門人材の育成・集積・交流
- ◆国際標準の競争環境の整備



● 大阪に最近立地した主な工場・研究所等

## 中継都市

アジアと日本各地を結び、  
集積・交流・分配機能を発揮する都市

- ◆アジアと日本各地をつなぐ玄関口  
「関西国際空港」「阪神港」
- ◆ヒト・モノ・カネの集積・交流、各地への分配



(大阪港振興協会提供)



\*1 海外からの需要。国内製品の外国への輸出や、外国人観光客の国内消費など。⇔内需  
\*2 国内需要。国内での消費・設備投資など。⇔外需  
\*3 高品質であることから付加価値の大きなもの。高付加価値。  
\*4 品質がよいことなどによりモノやサービスの価値が高いこと。  
\*5 「実質経済成長率」の略。府域の経済規模の変化を示す指標。(物価の変動分を除く。)  
\*6 国際標準(20フィートコンテナ)の海上貨物用コンテナを1単位とした貨物量を表す単位。

# 「長エンジン」です

「内需<sup>\*2</sup>を生み出す」～



## 「大阪の成長戦略」とは

～大阪が再び力強く成長する都市となるために～

長期低迷を続ける大阪。

東京圏等への人口・企業流出、税収の落ち込み、地価下落、高い失業率…

このままでは、世界の中、アジアの中での都市間競争に勝てません。

大阪・関西が抱える課題を分析・検証し、今後10年間の成長目標を掲げ、その実現に向けた短期・中期(3～5年)の具体的な取組方向を明らかにします。

## 成長目標

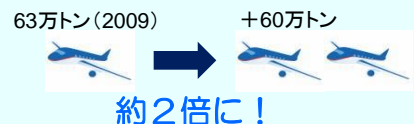
◆実質成長率<sup>\*5</sup>  
年平均2%以上  
10年間で経済規模を2割拡大!

◆雇用創出  
年平均1万人以上  
10年間で10万人以上の雇用創出!

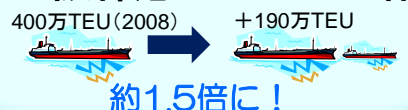
◆訪日外国人(2020年)  
年間650万人が大阪に



◆貨物取扱量(2020年)  
関空60万トン増



阪神港190万TEU<sup>\*6</sup>増



## 成長のための5つの源泉

- ・高付加価値<sup>\*4</sup>・技術革新の創出
  - ・対内投資の呼び込み
  - ・消費・雇用の拡大
- につなげるため、既存資産(ヒト・モノ・カネ)を活用し、大阪・関西がもつ“強み”“優位性”を磨きます。

物流・人流  
インフラ

都市の再生





# 5つの源泉で成長を！



## 内外の集客力強化

- 国際エンターテインメント\*1都市の創出
- 関空観光ハブ\*2化の推進
- 関西観光ポータル\*3化の推進



## 人材力強化・活躍の場づくり



- 国際競争を勝ち抜くハイエンド人材の育成
- 外国人高度専門人材等の受入拡大
- 成長を支える基盤となる人材の育成力強化
- 地域の強みを活かす労働市場の構築
- 成長を支えるセーフティネット\*4の整備・活躍の場づくり



## 強みを活かす産業・技術の強化

- 先端技術産業のさらなる強化
- 世界市場に打って出る大阪産業・大阪企業への支援
- 生活支援型サービス産業\*5・都市型サービス産業\*6の強化
- 対内投資促進による国際競争力の強化
- ハイエンドなものづくりの推進
- 成長分野に挑戦する企業への支援・経済活動の新陳代謝の促進



## アジア活力の取り込み強化・物流人流インフラの活用



- 関西国際空港の国際ハブ化
- 阪神港の国際ハブ化
- 物流を支える高速道路機能の強化
- 人流を支える鉄道アクセス・ネットワーク強化
- 官民連携による戦略インフラ\*7の強化



## 都市の再生

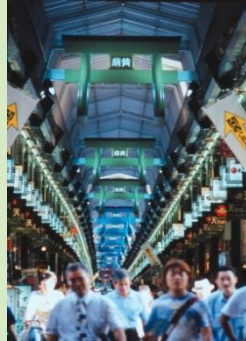
- 企業・人材・情報が集い、技術革新が生まれる都市づくり
- 地域の既存資産を活かした都市づくり
- 低炭素社会\*8を先導する都市づくり
- みどりを活かした都市づくり
- 農空間の多面的な機能を活かした都市づくり・都市農業の再生



\*1 人々を楽しませる娯楽など。\*5 子育て、健康維持、介護など日常生活の中で必要となる行為を提供するサービス。  
\*2 拠点。\*6 人材派遣、デザイン・広告、法務・財務などの対事業所向けサービスをはじめとした大都市圏の特性を活かしたサービス。  
\*3 玄関口。\*7 インフラストラクチャーの略。道路・鉄道・公共施設など、産業や生活の基盤となる施設。  
\*4 救済のための仕組み。\*8 地球温暖化の原因となる二酸化炭素の量を抑えるような産業・生活の仕組みや制度を取り入れている社会のこと。

# 内外の集客力強化

## 国内外から人が集まるにぎわいの都市に



### 国際エンターテインメント都市の創出

国際会議や見本市機能を核とし、多くの集客や高い経済波及効果が期待できる「カジノを含めた統合型リゾート」の立地などを促進し、世界最高水準のエンターテインメント都市をめざします。

### 関空観光ハブ化の推進

アジアと日本各地をつなぐ航空ネットワークの強化や、入国規制・手続きの大幅緩和などにより、関西国際空港を拠点に海外からの観光客を呼び込みます。



### 大阪ミュージアム構想

まち全体を「ミュージアム」に見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見し、磨き・際立たせ、結びつけることにより、大阪のまちの魅力を内外に発信する「大阪ミュージアム構想」を推進しています。

### 関西観光ポータル化の推進

大阪の観光魅力の向上を図るとともに、関西各地の観光資源を活かした観光ルートの開発などを行い、関西全体が海外からの観光客の「玄関口」となることをめざします。

# 人材力強化・活躍の場づくり

## 成長を支える人材があふれる都市に



### 国際競争を勝ち抜くハイエンド人材の育成

府立高校における国際的人材の育成、インターンシップ（企業実習）や共同研究といった大学と企業の連携などを進め、国際社会に通用する人材を育成します。

### 外国人高度専門人材等の受入拡大

在留資格等に関する規制緩和や、外国人高度専門人材の意欲を高める環境整備など、「学ぶなら大阪」「働くなら大阪」と思われる都市をめざします。

### 成長を支える基盤となる人材の育成力強化

小・中・高等学校における英語教育の充実や基礎学力の育成、学校選択の幅を広げるための私立高校生への支援の拡充など、成長を支える基盤となる人材の育成力を強化します。

### 地域の強みを活かす労働市場の構築

ハローワーク（公共職業安定所）の国から地方への移管などにより、住居・生活・福祉などの支援を一体的に提供し、地域の実状や強みを活かした労働市場をつくります。

### 成長を支えるセーフティネットの整備・活躍の場づくり

若年者、子育て世代、女性、高齢者、障がい者など意欲のある人が能力を発揮できる環境を整備します。また、就業支援を通じて自立を促し、安心して暮らせるセーフティネットをつくります。

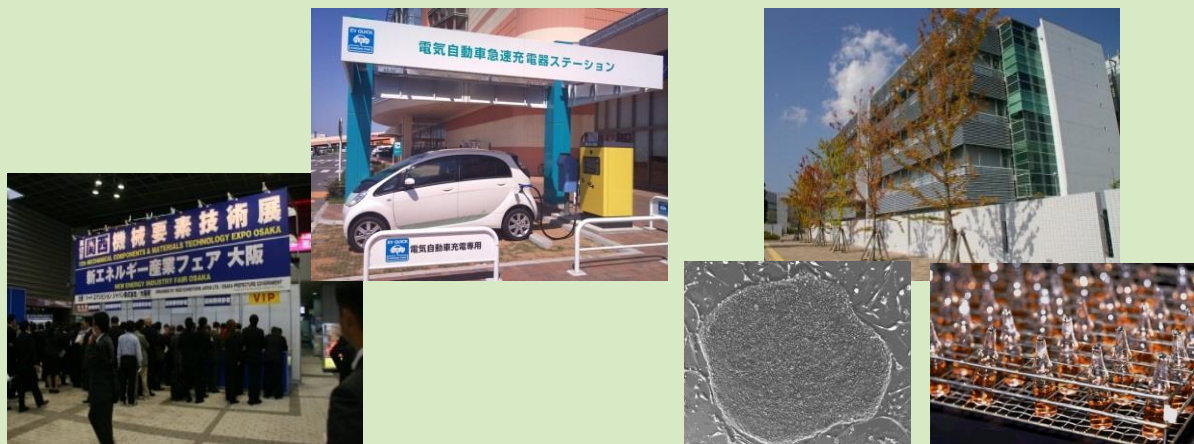


大阪府内の障がい者就労支援企業の周知と、府民に障がい者の就労支援への理解を深めていただくことを目的に、府民から募集したロゴマークです。



# 強みを活かす産業・技術の強化

## 世界をリードする産業・技術が生まれる都市に



### 先端技術産業のさらなる強化

環境・新エネルギー\*<sub>1</sub>やバイオ\*<sub>2</sub>（医薬品・医療機器）など、大阪・関西が強みを持つ先端技術産業の優位性を活かし、国際的な競争拠点を形成します。



### 世界市場に打って出る大阪産業・大阪企業への支援

海外市場への展開に前向きな中小企業への支援や、日本が世界に誇る上下水道などの技術・システムの輸出などにより、アジアをはじめ世界市場を積極的に開拓します。



### 生活支援型サービス産業・都市型サービス産業の強化

医療・介護・福祉などの少子高齢化社会を支える生活支援型サービス産業や、大阪の幅広い産業を支える対事業所向けビジネス支援サービスを強化します。



### 対内投資促進による国際競争力の強化

税の優遇や規制緩和などを進める総合特区\*<sub>3</sub>の活用等により、成長分野を中心に、国際的企業が大阪・関西で操業しやすい環境を整備します。



### ハイエンドなものづくりの推進

中小企業などによる新たな研究開発プロジェクトの創出や、ものづくりを支援する体制の充実などにより、大阪から付加価値の高い技術や製品を数多く生み出します。



### 成長分野に挑戦する企業への支援・経済活動の新陳代謝の促進

挑戦を促す金融支援の強化や、成長分野への参入の促進など、がんばる企業ほど優遇される仕組みへ転換を図り、果敢に挑戦する中小企業を応援します。



### 大阪の元気!ものづくり

大阪市内の高い技術や優れた製品を持つものづくり中小企業を発掘・顕彰する「大阪ものづくり優良企業賞」を実施しています。

\*1 太陽光発電や風力発電など、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量が少なく、エネルギー源の多様化に貢献するエネルギーのこと。

\*2 バイオテクノロジーの略。生物の行う化学反応を工業的に利用・応用する技術のことで、遺伝子組み換え、発酵、新品種育成、環境浄化などに利用されている。

\*3 平成22年6月の国の「新成長戦略」に創設が記載されている特区制度のこと。

# 🌸 アジア活力の取り込み強化・ 物流人流インフラの活用

## アジア活力の集積・交流・分配の中心拠点に



### 🌸 関西国際空港の国際ハブ化

経営の効率化をはじめ、格安航空会社の拠点づくりや日本・アジアの貨物を呼び込む制度の創設などにより、アジアと日本各地をつなぐ「中継拠点」をめざします。



関西国際空港キャラクター カンケン

### 🌸 阪神港の国際ハブ化

港湾経営の民営化・一元化を進め、国際コンテナ戦略港湾として阪神港の国際競争力を強化し、韓国・釜山港に流れた貨物を取り戻します。

### 🌸 物流を支える高速道路機能の強化

都市圏の高速道路の運営一体化を進め、料金体系を一元化するとともに、その収益を道路の未整備区間の整備に活用し、モノの流れを円滑にします。

### 🌸 人流を支える鉄道アクセス・ネットワーク強化

関空から、より早く便利に移動できる鉄道（なにわ筋線、関空リニア等）や、大阪と各地を結ぶリニア中央新幹線・北陸新幹線の整備に向けて、事業手法等を構築します。

### 🌸 官民連携による戦略インフラの強化


インフラの運営権の民間付与（コンセッション方式）など、民間の知恵や資金を活用した新たな整備手法を導入し、空港・港湾・鉄道・道路などの機能を強化します。





# 都市の再生


## 魅力あふれる都市に




 **企業・人材・情報が集い、技術革新が生まれる都市づくり**  
総合特区の活用等により、「夢洲・咲洲」「大阪駅周辺」「大阪城周辺」などの都市機能を強化し、高機能な都市をめざします。

 **地域の既存資産を活かした都市づくり**  
高齢化が進む泉北ニュータウンの再生、地域の資源を活かした景観形成やまちづくりの促進など、既存の公的資産・民間資産を有効活用し、都市の活力を再生します。

 **低炭素社会を先導する都市づくり**  
事業者のCO<sub>2</sub>排出削減量を活用する仕組みの推進や、電気自動車・エコカーなどの普及を促進し、地球にやさしい都市づくりを進めます。

 **みどりを活かした都市づくり**  
都市部で実感できるみどりの創出や、大阪の大きな魅力である周辺部の自然環境の再生・保全により、みどりの風\*1を感じる大都市・大阪をめざします。

 **農空間の多面的な機能を活かした都市づくり・都市農業の再生**  
企業や都市住民など、農業の担い手を増やし、都市農業を再生します。また、新たな食ビジネスの展開、アジアへの農産物の販売促進により、強い農業づくりを進めます。



大阪府で栽培される農産物、畜産物、林産物、大阪湾で採取され大阪府内の港に水揚げされる魚介類、大阪の特産と認められる加工食品です。

\*1 大阪にみどりを増やし、風を感じる快適なまちづくりをめざす取組のこと。大阪府の「将来ビジョン・大阪」に基づき、みどりがあると感じる府民の割合や、みどりに親しむ府民の割合を増やすことを目標としている。

# 新しい制度を提案しています

大都市圏の成長のためには、これまでの制度を大胆に改革することが必要です。大阪から国に対し、粘り強く働きかけていきます。

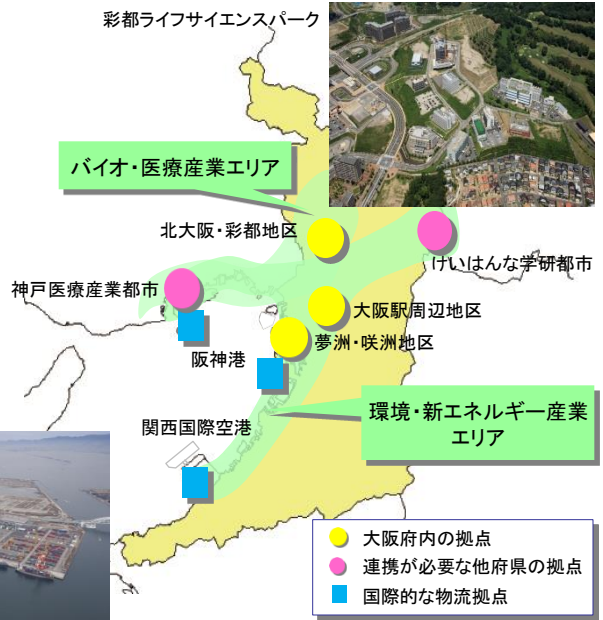
## 国際戦略総合特区（仮称）

アジアとの競争に打ち勝つため、国際レベルでの競争力強化を提案しています。

### ○エリアと拠点

- ・夢洲・咲洲地区、大阪駅周辺地区を中心とした「環境・新エネルギー産業エリア」
- ・北大阪・彩都地区を中心とした「バイオ・医療産業エリア」

○法人税の軽減で国内外から企業を集め、規制緩和で事業活動を後押し

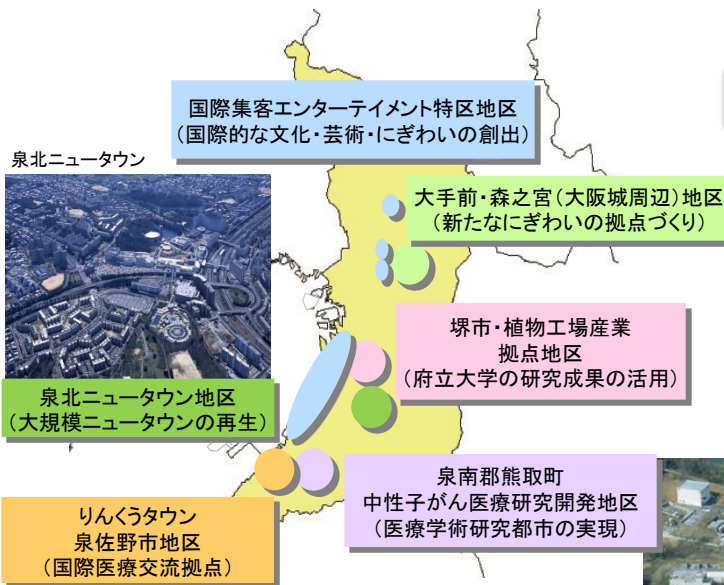


大阪港夢洲コンテナターミナル  
(大阪港振興協会提供)

## 地域活性化総合特区（仮称）

地域の資源を活かした、特色あるまちづくりを提案しています。

- にぎわいづくり、産業の育成、ニュータウンの再生などに取り組む
- 税の優遇や規制緩和など、新たな仕組みで民間活力を呼び込む



京都大学原子炉実験所

各地区は、関係機関や地元市町村と調整・確定したものではありません。

## 大都市圏戦略基本法（仮称）

国が検討している「大都市圏戦略基本法（仮称）」の制定に向けて、首都圏と並び日本の成長エンジンである大阪・関西の重要性を提案しています。



# 成長戦略の推進に向けて

## ◆最適な実施主体で取り組みます

「民間でできることは民間で」「府民や企業の能力を活かし協働で」を基本に、地域経営の観点から 実現可能性や優先順位を考え、最適な実施主体を検討します。

## ◆費用と効果を見極めます

大阪府の厳しい財政状況を踏まえ、費用とその効果をしっかりと精査した上で、実施します。

## ◆粘り強く国に働きかけていきます

国において法改正や制度創設が必要なものについては、あらゆる機会をとらえて働きかけます。

## ◆適切な進行管理を行います

大阪府庁内の体制を整備し、戦略を着実に推進します。また、成長目標や取組の実施状況を把握し、ホームページ等で公表します。

## ◆柔軟に見直しを図ります

社会経済情勢の変化に応じて、取組内容などを柔軟に見直します。







大阪府 政策企画部 企画室  
〒540-8570 大阪府大阪市中央区大手前2丁目  
TEL:06-6941-0351

大阪の成長戦略

検索

<http://www.pref.osaka.jp/kikaku/seichosenryaku/index.html>

この冊子は3,000部作成し、一部あたりの単価は75.6円です。  
(平成22年12月発行)